

令和4年度沖縄県中学校柔道競技大会

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン【2022.07.12】

本ガイドラインは「沖縄県中学校体育連盟主催大会開催時の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じて作成しています。大会に関わる全ての方に、両ガイドラインの遵守をお願いします。今後の知見の集積及び新型コロナウイルスの感染状況により、随時見直すことがあり得ることにご留意ください。

1 競技運営について

(1) 入場について

- ①武道館赤門前にチームごとに出席確認、手指消毒と検温を行う。
- ②揃った学校から外階段を使って入場する。(直接3階に上がって受付を行い、IDを受け取る)
※引率者は、「**学校同行者体調記録表**」(別紙2)を受付に提出する。
※選手・引率以外の関係者は、「**来場者体調記録表**」(別紙3)を受付に提出する。
※提出書類については、沖縄県中学校体育連盟HPよりダウンロード
- ③応援席入口でアルコール消毒を行ってから入場する。
- ④会場内では全員マスクを着用する。

(2) ウォーミングアップについて **※昨年のようにグループ分けは行わない。**

- ①練習前後の手指消毒を義務づける。
- ②可能な限りチームごとの間隔をとり、接触がないように心がける。
- ③活動中のマスク着用に関しては、熱中症対策の観点から望ましくない。安静時の着用を推奨する。

(3) 計量について

- ①男女団体戦の計量を9:15~9:45の時間内で地区ごとに実施する。
- ②アナウンスで呼ばれた各地区のチームは冷水機前に間隔をとって整列する。
- ③マスクは原則着用とし、計量係の指示に従い計量を行う。
- ④計量後は手指消毒をして、速やかに道場に戻る。
- ⑤団体戦終了後、男女個人戦出場者の体重測定を行う。(1時間程度)

(4) 試合中について

- ①選手は試合直前までマスク着用を義務づける。試合前後には手指消毒を行う。
- ②マスクは試合場内に入る際に外し、各自ビニール袋に入れて保管する。(自己管理を心がける)
- ③監督・コーチ・引率は、常時マスクを着用する。
- ④役員・審判員・補助員は常時マスクを着用して運営にあたる。

(5) 開閉会式

- ①開閉会式は行わない。
- ②開始式(開式宣告 → 優勝旗返還 → 審判長注意 → 開始式終了)
※全員マスクを着用し、間隔をとって集合・整列する。
- ③表彰は、順位確定後すぐ行う。

(6) 感染拡大予防対策

- ①大会へ参加するのは、団体戦・個人戦にエントリーした選手のみとする。
- ②以下の事項に該当する場合には参加者の入場を断る。
 - ア 陽性又は濃厚接触者
 - イ 体調がよくない場合(例 37.5度以上の発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合)
- ③試合中に感染予防措置を遵守できない参加者は、他の参加者の安全を確保する等の観点から、参加を取り消したり途中退場を求めたりすることもあり得る。
- ④試合中の大声での指示・声援等は控える。
- ⑤試合中も窓を開け、常時換気を行う。
- ⑥試合前後には試合場内(畳)のアルコール消毒を行う。
- ⑦敗戦した選手(次の試合がない選手)は、速やかに帰宅させる。
- ⑧大会終了後、コロナウイルスの感染が確認された場合は、速やかに大会責任者に連絡する。
沖縄県中体連柔道専門部長 比嘉紀史(城北中学校若夏分校) Tel 885-5453

2 大会参加について

(1) 沖縄県中学校体育連盟「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じ、下記の記録等を提出する。

【参加チーム・個人(登録選手・引率・監督・コーチ)】

- ①「体調記録表」(別紙1)を大会2週間前より記録する。(顧問は、日々選手等の体調を確認する)
- ②「学校同行者体調記録表」(別紙2)を大会当日、受付に提出する。(専門部で1ヶ月保管)
- ③「行動記録履歴書(別紙4)」を大会1週間前より記録する。(各自で1ヶ月間保管)
- ④「参加同意書(別紙5)」を各学校でまとめる。(参加校で1ヶ月間保管)

【競技役員・審判員・管理職等】※救護役員(保護者)が入る場合がある

- ①「体調記録表」(別紙1)を大会2週間前より記録する。(各自で1ヶ月保管)
- ②「来場者体調記録表」(別紙3)を大会当日、受付に提出する。(専門部で1ヶ月保管)
- ③「行動記録履歴書(別紙4)」を大会1週間前より記録する。(各自で1ヶ月間保管)

※専門部で保管する「学校同行者体調記録表」・「来場者体調記録表」は保管期間終了後にシュレッダー処理を確実に
行う(個人情報保護方針)。

(2) 大会参加についての確認事項

- ①陽性または濃厚接触となった選手・職員については、保健所が指定する解除日まで、大会参加はできない。但し、濃厚接触者については、濃厚接触日から4・5日目の抗原簡易キット検査陰性であれば5日目解除となるのでその限りではない。※抗原キットは薬事承認(医療用)を使用すること。
- ②【保健所等による濃厚接触者の特定・行動制限は行わない地域】において、同居家族以外の感染者と接触したものが登校可能になった場合は大会に参加はできる。
- ③【保健所等による濃厚接触者の特定・行動制限は行う地域】において、出席停止、学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖に該当する者は、濃厚接触者が特定されるまでの期間は大会参加できない。ただし、濃厚接触者の特定が終了した後、接触者については登校可能になった場合は大会に参加はできる。濃厚接触者及び接触者とされなかった者は大会に参加できる。
- ④大会当日の検温と風邪症状の確認において、発熱等の風邪の症状がある場合は参加できない。
※地域の感染レベル2以上の地域では、家族に風邪症状がある場合も参加できない。
※大会参加については「学校で児童生徒等や新型コロナウイルスの感染が確認された場合の対応ガイドラインのオミクロン株に対応した運用に当たっての留意事項について」(沖縄県公立学校第3版 令和4年4月1日適用 令和4年6月10日一部改正)等を参照に、参加校の校長・引率者等による適正な判断をお願いします。
※大会役員として参加する場合は、各自で健康管理を徹底し、少しでも体調不良がある場合は無理をせず専門部へ連絡をし、自宅待機を行うこと。

3 救護役員・応援（保護者等）について

(1) コロナウイルス感染拡大防止のため、無観客とする。（会場の収容人数を考慮しての判断）

(2) 引率者は、各学校3名（監督・コーチ・救護役員）までとする。

※**コーチは、外部指導者登録をした人物で、各学校1人までとする。**

※救護役員として入場する保護者も「体調記録表」（別紙1）を大会2週間前より、「行動記録履歴書」（別紙4）を大会1週間前より記録する。大会当日、「来場者体調記録表」（別紙3）を受付に提出する。

4 感染者および感染が疑われる人が確認された場合の対応

会場に救護係を配置し、感染および感染が疑われる場合は、関係機関に連絡し、速やかに対応する。

※新型コロナウイルス感染症相談窓口（コールセンター）：24時間対応 098-866-2129

5 その他

本大会は県中体連「個人情報保護方針」に則り、大会中に撮影した写真や動画をSNSなどのインターネットには掲載しないようにお願いします。